

平成 21 年 3 月 25 日

各位

『F F G 調査月報 4 月号』発行について

経済調査誌『F F G 調査月報 4 月号』を、3 月 25 日(水)に発行いたしますのでお知らせいたします。

今月のメインレポートは、産業調査「異業種企業の農業参入における現状と課題」と地域経済調査「経営課題克服に向けた企業の動き(企業動向調査にみる)」の 2 本です。また、今月号よりトップに聞くのコーナーをリニューアルしており、F F G 3 行の頭取がお取引企業を訪問しています。

なお、F F G 調査月報は F F G 3 行の営業店の窓口に配置しております。

産業調査

「異業種企業の農業参入における現状と課題」

食を巡る様々な不安や急激な景気後退のなか、農業への関心が高まり、各地で新規就農を促す取り組みが活発になっています。農業への新規就農は、個人のみでなく企業についても、農業の生産性向上や地域の活性化にも繋がると期待されており、実際に参入する企業も見られています。そこで今回は、企業の農業参入、特に農業の新たな担い手として期待されている「土地利用型農業」への異業種からの参入を中心に考察しています。

地域経済調査

「経営課題克服に向けた企業の動き(企業動向調査にみる)」

福岡県、熊本県、長崎県の 3 県の企業を対象に実施した「企業動向調査アンケート」と企業ヒアリングを基に、3 県企業の景況感の他、企業における経営課題やその対応策、業界における新しい動きなどについてレポートしています。

トップに聞く

F F G 3 行では、サービス業の原点である「顧客リレーション強化」に全役員・全本部行員・全営業店行員が一丸となって取り組んでいます。

世界的な景気低迷により企業の経営環境が大きく変化する中、お客様のニーズに的確にお応えするには「お客様をよく知ること」が最も重要であると考え、訪問頻度を上げ、「経営者との情報交換」や「工場・オフィス等の視察」、「製品・商品の理解」などを行っています。

今月から、こうした取り組みの中で、3 行頭取が訪問した企業の中から数社ずつをご紹介させていただくことにしました。

今村 健二 氏 (株式会社 オーレック 代表取締役社長)
隈 扶三郎 氏 (株式会社 西部技研 代表取締役社長)
森 昭典 氏 (大電 株式会社 代表取締役社長)
永井 毅 氏 (株式会社 永井製作所 代表取締役社長)
中村 國昭 氏 (株式会社 中村ストアー 代表取締役社長)

しーず君の研究室訪問

「九州大学大学院・後藤 貴文 准教授」

大学から生まれた研究成果(大学シーズ)を紹介しています。今回は、肉牛肥育に“代謝生理的インプリンティング(刷り込み)”という新しい概念を取り入れ、子牛期に草からの栄養吸収能力を高め、出荷までの後半期においても日本の草を主食に放牧肥育しながら、美味しい和牛を作ることに取り組んでおられる、九州大学大学院の後藤 貴文 准教授にお話を伺っています。

FFGニュース

「銀行保証付地域オープン型医療機関債の発行」

2009年3月末に、特定医療法人財団青洲会は、福岡銀行とアドバイザー契約を締結した日本初となる「銀行保証付地域オープン型医療機関債」を発行します。この先進的な取り組みと福岡青洲会病院のリニューアルオープンについてご紹介しています。

「『大連チャレンジショップ』の開設」

北九州市が中心となって今年5月に開設する、中国・大連市の「チャレンジショップ(アンテナショップ)」の概要についてご紹介しています。

海外レポート

「ベトナムの経済情勢～金融危機前後の変化～」

金融危機の波に呑み込まれたこの半年間で世界中のビジネス環境は激変し、景気後退の波が、これまで順調であったベトナム経済にも大きな影響を与えています。今回は、この金融危機前後のベトナム経済の変化について、現地進出企業や工業団地等でのヒアリングを基にレポートしています。

<<本件に関する問い合わせ先>>

株式会社 FFGビジネスコンサルティング 企画調査部(担当)横尾、島浦
電話：092-723-2576 FAX：092-761-8846